

## 超低吸着 0.3ml バイアル (32mm x 11.6mm) ProteoSave



PSVial100	超低吸着0.3mlバイアル(32mm×11.6mm) 100ヶ	¥16,000
PSVial500	超低吸着0.3mlバイアル(32mm×11.6mm) 500ヶ	¥70,000
PSVial1000	超低吸着0.3mlバイアル(32mm×11.6mm) 1000ヶ	¥120,000

従来品に比べ疎水性ペプチドの吸着が少なく微量サンプルに最適なサンプルバイアルです。

★従来品 (TPX) と超低吸着バイアル (ProteoSave) 評価

BSA100fmol の 10 ペプチド (2pairs)MRM ピークエリアを比較検証した。

TPX バイアル 10 本、プロテオセーブバイアル 10 本に BSA100fmol/uL 10uL を分注した。

※バイアルは無作為に選択、測定順序は 20 本ランダムに実施。

▼使用機器

オートサンプラー ; HTS-PAL(CTC Analytics)

HPLC; Paradigm MS4

質量分析計 ; 4000QTRAP (AB Sciex)

▼測定条件

Sample; BSA100fmol/uL (98% H<sub>2</sub>O/2% Acetonitrile/0.1%TFA)

Injection volume; 1uL

▼HPLC

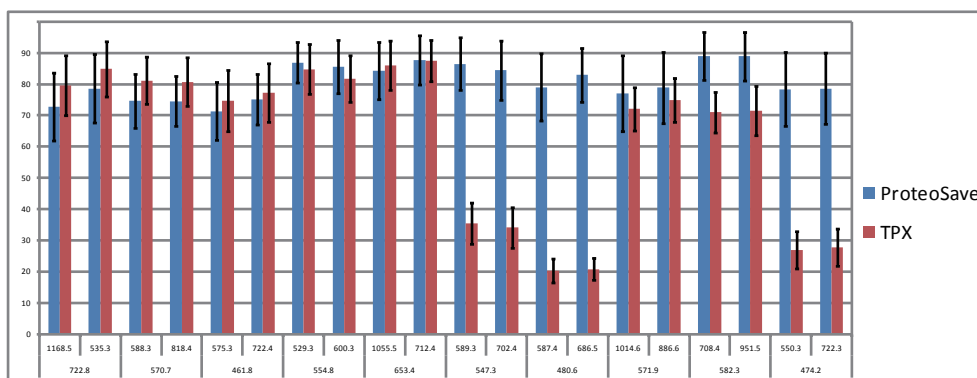
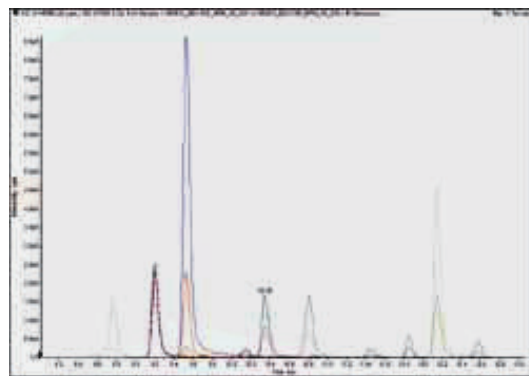
Column; L-column Micro L-C18, 3um, 12nm 0.1x150mm

Solvent A; 98%H<sub>2</sub>O/2% Acetonitrile/0.1% Formic acid

Solvent B; 10% H<sub>2</sub>O/90% Acetonitrile/0.1% Formic acid

Flow rate; 500nl/min

Gradient rate; 5-55%B in20min



Peak Area 比較  
各 Transition でのピークエリアを表示  
※各 transition で最も高い値を 100%とした時の相対値で算出。10 本の平均値を RT 順に表示。



従来品に比べ疎水性ペプチドの吸着が改善！！